

Myobrace® System 臨床の実際

～ 筋機能矯正装置 Myobrace® を使って ～

共催：株式会社オーティカ・プロモーション ・ 株式会社オーティカ マイオソース



講師：塩田 雅朗 (医療法人社団 コロムビア会 アヒルの子歯科 理事長)

講師略歴

1978年 東京歯科大学卒業
コロムビア予防歯科センター勤務
1985年 アヒルの子歯科開院
2011年 Myobrace Member 加盟
2014年 Trainer/Myobrace 治療専門歯科医院
こども矯正歯科クリニック開院

財団法人 日本小児歯科学会専門医

筋機能訓練を取り入れた歯列矯正治療法の1つとしての Myobrace® System (筋機能矯正システム) は Dr.Chris Farrell によって考案され、不正咬合の真の原因に焦点をあて生物学的アプローチをすることにより発育期の子ども達が抜歯やブラケットを避けることが可能になる矯正治療法として世界 100 ヶ国以上に広まっています。顎骨の中で歯を整列させ移動するという考え方を持たず、習癖を直すことによってきれいな歯並びと顔貌の良好な発育を得ることができ、さらに保定の必要性もなくなります。結果として子ども達に鼻呼吸を習慣づけることは、矯正治療を通じて成長期の子ども達への健康と顔面形成への貢献につながります。また、この治療はいわゆる II 期治療のための I 期治療としてではなく、システムを取り入れることにより Dr. Chris Farrell の言う No Extraction, No Brace, No Retainer, Better Face の治療方法を達成することができます。

このような Myobrace® System (筋機能矯正システム) を臨床に取り入れることを目的として講習会の開催を致します。

主な講演内容

PhilosophyとIntroduction

- ・原理、目的、ゴール、治療方針
- ・Myobrace® Systemの意義
- ・バイオリジカルアプローチ VS メカニカルアプローチ
- ・遺伝と機能(環境) + エピジェネティクス
- ・不正咬合の病因論
- ・生物学的アプローチとは(コントロールシグナルについて)

筋機能矯正システム臨床の実際

- ・なぜシステムで行うのか?(頭蓋顎顔面の調和)
- ・治療の流れ:治療計画とアプライアンス
特に軟組織診断について(成長における構造レベル)
- ・3つの鍵(Myobrace®, BWS, Activity)
- ・Education(スタッフ教育、患者教育、保護者教育)

Case(症例紹介)

- ・Myobrace® System症例紹介
- ・鼻呼吸の重要性について
- ・頭蓋顎顔面の成長を見極める
- ・装置選択より重要なこと
- ・治療終了の判断基準
- ・陥りやすい結果とその対処法
- ・Myobrace®治療がもたらす顔貌の変化
- ・適応症と難症例について
- ・Myobrace®治療における禁忌症例とは

全体のまとめと質疑応答

開催日時：2022年6月30日(木) 12:00～17:00

会場：TKP 札幌駅カンファレンスセンター

北海道札幌市北区北7条西2丁目9 ベルヴェオフィス札幌 ホール 3B

【TKP 札幌カンファレンスセンター】とは別の会場ですのでご注意ください。外観はグレーで、7F 建ての建物です。

札幌市営南北線 さっぽろ駅 16 出口 徒歩 1 分、JR 函館本線 札幌駅 北口 徒歩 2 分

受講費：50,000 円

定員：100 名

お申し込みは、下記 URL または QR コードより

<https://seminar-orthika.jp/>



※ドクター以外のお申し込みは、クリニックにご勤務されている方のみとさせていただきます。

共催：株式会社オーティカ・プロモーション / 株式会社オーティカ マイオソース

お問い合わせ 株式会社オーティカ・プロモーション講習会事務局
TEL:03-3353-3676 Mail:seminar@orthika.jp